

患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 「2種類のバンコマイシン TDM 解析ソフトウェアによる AUC 推定値の比較」

研究機関 市立札幌病院 薬剤部

研究責任者

【研究責任者】

後藤 仁和 市立札幌病院 薬剤部

【研究担当者】

大谷 薫 市立札幌病院 薬剤部

研究の目的

2022年2月に抗菌薬 TDM 臨床実践ガイドライン 2022 が公益社団法人日本化学療法学会/一般社団法人日本 TDM 学会より発表されました。それに伴って、感染症治療に使用する抗菌薬であるバンコマイシンの目標値が変更となりました(トラフ値 10-20 $\mu\text{g/mL}$ から AUC/MIC400-600)。新しい目標値である AUC は専用のシミュレーションソフトを使用して算出する必要があります。ガイドラインを準拠し、治療効果および安全性を高めるために市立札幌病院で使用しているシミュレーションソフトの検証を行います。

研究の方法

1 対象となる患者さん

感染症治療のためにバンコマイシンを投与した患者さんで、2016年3月1日から2022年1月31日の間にバンコマイシン血中濃度測定を実施した方

2 利用するカルテ情報

年齢、性別、治療内容、薬歴、身長、体重

生化学検査 (SCr、eGFR、バンコマイシン血中濃度)

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院薬剤部